

令和 8 年 1 月 5 日

報 道 機 関 各 位

芸術を支えるデジタルの技
富山大学芸術文化学部附属技藝院
[文化財保存・新造形技術研究センター]研究成果展 2026
開催と内覧会のご案内

富山大学芸術文化学部附属 技藝院（文化財保存・新造形技術研究センター）は、令和 2 年に発足しました。文化財保存修復と新たな造形技術の創出という 2 大目標を掲げ、4 つの部門「文化財保存部門」「建築文化部門」「デジタルミュージアム部門」「デジタルファブリケーション部門」が研究を行ってきました。伝統工芸とデジタル技術を融合させ、地域文化の継承と現代造形表現の発展のために活動しています。

設立から 5 年目を迎え、以下の日程でこれまでの研究成果を展示いたします。技藝院を地域の皆様に広く知っていただき、伝統工芸のさらなる発展を目指したいと考えています。

展覧会に先立ち、令和 8 年 1 月 9 日（金）午後 5 時より、一般公開に先駆けて報道機関各社、関係者の皆様に展示をご覧いただく内覧会を開催いたします。技藝院長の挨拶、各研究の紹介の他、人間国宝に認定されました林曉客員教授にも作品の解説をしていただきます。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

【内覧会】

■日時：令和 8 年 1 月 9 日（金）17:00～

■場所：ギャラリー1045 富山 （富山市桜町 1 - 4 - 1 東横 INN 富山駅新幹線口Ⅱ2 階）

【展覧会】

■期間：令和 8 年 1 月 10 日（土）～ 2 月 17 日（火）（水・木曜日 休廊）

■時間：10:00～17:00

■場所：ギャラリー1045 富山 （富山市桜町 1 - 4 - 1 東横 INN 富山駅新幹線口Ⅱ2 階）

■主催：富山大学芸術文化学部附属 技藝院[文化財保存・新造形技術研究センター]

■協力：東横 INN ■後援：北日本新聞社

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学五福高岡地区事務部 芸術系総務・学務課 地域連携担当（担当：山本）

〒933 - 8588 富山県高岡市二上町 180

TEL：0766-25-9117 Email：tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp

「芸術を支えるデジタルの技 富山大学芸術文化学部附属 技藝院 [文化財保存・新造形技術研究センター]研究成果展 2026」
内覧会のご案内

◆日時：令和8年（2026年）1月9日（金）午後5時～（1時間程度）

◆スケジュール

17:00 開会

・ご挨拶

技藝院 [文化財保存・新造形技術研究センター]センター長 内田和美
富山大学芸術文化学部長 沖和宏

・林曉客員教授による作品の説明

・技藝院構成員による研究展示の説明

・自由観覧

18:00 内覧会終了

◆会場：ギャラリー1045 富山

（富山県富山市桜町1-4-1 東横INN富山駅新幹線口Ⅱ2F）



株式会社ギャラリー1045

〒938-0003 富山県富山市桜町1-4-1 東横INN富山駅新幹線口Ⅱ2F

- 当館駐車場はございません。近隣のパーキングをご利用ください。
- 富山駅南口より徒歩2分
- 東横INN富山駅新幹線口Ⅱの右側に隣接した
ギャラリー専用エレベーターよりお越しく下さい。



富山大学芸術文化学部 | University of Toyama School of Art and Design

技藝院[文化財保存・新造形技術研究センター]研究成果展2026

2026 Research Exhibition of GIGEIN: Research Center for Cultural Property
Conservation and New Creative Technologies

GEIBUN

SUPPORTING TRADITIONAL ARTS WITH DIGITAL TECHNOLOGY

芸術を支えるデジタル技術

場所 ● ギャラリー1045 富山
期間 ● 2026年1月10日(土) — 2月17日(火)
時間 ● 10時 — 17時(休日(水・木)) ● 無料

技
W
Z
A

主催 ● 富山大学芸術文化学部附属 技藝院 / 協力 ● 東横INN / 後援 ● 北日本新聞社

University of Toyama School of Art and Design
2026 Research Exhibition of GIGEIN:
Research Center for Cultural Property Conservation and New Creative Technologies

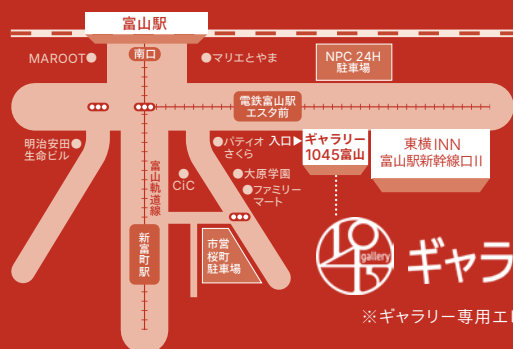
SUPPORTING TRADITIONAL ARTS WITH DIGITAL TECHNOLOGY

芸術を支えるデジタル

技 WAZA

富山大学芸術文化学部附属 技藝院(文化財保存・新造形技術研究センター)は、2020年(令和2年)に発足しました。文化財保存修復と新たな造形技術の創出という2大目標を掲げ、4つの部門「文化財保存部門」「建築文化部門」「デジタルミュージアム部門」「デジタルファブ리케이션部門」が研究を行ってきました。伝統工芸とデジタル技術を融合させ、地域文化の継承と現代造形表現の発展のために活動しています。設立から5年目を迎え、これまでの研究成果を展示することで、技藝院を地域の皆様に広く知っていただき、伝統工芸のさらなる発展を目指すため、企画展を実施したいと考えています。ぜひご高覧ください。

場所 ●ギャラリー 1045 富山
富山市桜町1-4-1 (2F・3F) <https://gallery1045.com/>
期間 ●2026年1月10日(土) — 2月17日(火)
時間 ●10時 — 17時(休日(水・木)) ●無料



オープニング
セレモニー
1月9日(金)17時から

ギャラリー1045 富山

※ギャラリー専用エレベーターより2階へお越しください

●主催/富山大学芸術文化学部附属 技藝院(文化財保存・新造形技術研究センター) ●協力/東横INN ●後援/北日本新聞社
●問合せ/富山大学 五福高岡地区事務部 芸術系総務・学務課
地域連携担当(担当:山本) 〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地
[TEL] 0766-25-9117 [E-mail] tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



●「唐津くんち」研究プロジェクトのための3D計測

<https://gigei.ctt.u-toyama.ac.jp/>



GEIBUN

富山大学芸術文化学部
〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地
[TEL] 0766-25-9111(代)
[URL] <https://www.tad.u-toyama.ac.jp/>

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

富山大学芸術文化学部
技藝院「文化財保存・新造形技術研究センター」
研究成果展 2026